# -2017年度(平成29年度)東京都予算案のあらまし

# ~「新しい東京」の実現に向けて~

# 財政規模

区分	平成29年度	平成28年度	増減率
一般会計	6兆9,540億円	7兆 110億円	△0.8%
特別会計	4兆1,314億円	4兆4,539億円	△7.2%
公営企業会計	1兆9,688億円	2兆 1,911億円	△10.1%
合 計	13兆 542億円	13兆6,560億円	△4.4%



▲予算案について報告

4.815億円

8.957億円

# 予算の使いみち

# 福祉と保健 1兆2,017億円

子供と子育て家庭への支援や、高齢者 施策の充実など、福祉先進都市の実現に 向けて、過去最高と なる1.2兆円を計上

都民1人あたり:8.8万円 (10年前:6.2万円)



# 教育と文化(1兆1,073億円)

東京2020オリンピック・パラリンピック 競技大会の成功に向けた準備を着実に進 めるほか、次代を担う人

材を育成するために学 校教育の充実に取り組 んでいきます。

都民1人あたり:8.1万円 (10年前:7.5万円)



# 労働と経済(

成長産業の育成強化や観光産業振興な ど、将来に向けて積極的に投資をしていき

ます。また、誰もが活躍で きる社会の実現に向け て、雇用対策・就業支援を 充実していきます。

都民1人あたり:3.5万円 (10年前:2.1万円)

警察と消防(

テロ・サイバーセキュ

の対策を強化し、都民の

安全・安心を守っていき

都民1人あたり:6.6万円

ます。

リティ対策や、危険ド 🍱

ラッグなど身近な犯罪へ

(10年前:6.9万円)



18%

# 生活環境

しています。

# 2.014億円

2,945億円

LFD照明の導入促進など、都市のス マートエネルギー化を推進するとともに、 東京2020オリンピック・ パラリンピック競技大会

に向けて暑熱対策にも取 り組んでいきます。

都民1人あたり: 1.5万円 (10年前:1.8万円)

企画・総務



# 都市の整備

## 8.821億円

5,002億円

大規模災害への備え として、木造住宅密集地 域の不燃化・耐震化を進 めるほか、頻発する集中 豪雨への対策などを推 進していきます。

都民1人あたり:6.5万円 (10年前:6.5万円)





# 区市町村への

1兆3,896億円 交付金など

※図中の%は、各項目が一般歳出(公債費・区市町村への交付金などを除く5兆642億円)に占める割合です。



ご意見をお寄せください!

東京都目黒区自由が丘2-6-19自由が丘オークヒル1F

HP ▶ www.kuriyama-yoshiji.com E-mail/yoshiji@kuriyama-yoshiji.com TEL/03-3717-3225 FAX/03-3717-2843



栗山よしじが副委員長を務める 文教委員会は、広報・情報公開、 消費生活対策、文化・スポーツの 振興、教育環境の整備などについ て審査しています。

東京都スポーツ振興審議会は、スポー ツ振興施策を、総合的、体系的に推進 するため、スポーツに関する重要事項 について調査・審議しています。現在 栗山よしじが委員を務めています。

東京都消費生活対策審議会は、都民 の消費生活の安定と向上、消費生活 条例の基準作成等について、答申を するための知事の附属機関です。現 在栗山よしじが委員を務めています。

# 平成28年 第1回定例会 一般質問



# ▲東京都議会にて

# 女性のがん検診について

# ■栗山都議■

専業主婦等への受診勧奨を行うためには、学校及びP TAを活用する方法があるのではないかと考えます。都立 高校のPTAや保護者に対して、がん検診の重要性を認 知していただけるような講習会やリーフレットを配布する など、教育委員会との協力体制を整えていただきたいと 思いますが、所見をお伺いいたします。

# ■福祉保健局長■

がん検診の実施主体である区市町村に対しては、受診 率向上の手引を作成し、取り組みを促すとともに、受診勧 奨等について包括補助で支援しております。

都教育委員会と連携して都立学校の児童生徒の保護 者に検診の重要性を周知するリーフレットを配布する予 定でございます。

# ■栗山都議■

がん患者や家族が同じ体験を有する方と出会い、励ま し合えるような場が重要であり、支援すべきだと考えます が、見解をお伺いいたします。

がん診療連携拠点病院等が設置するがん相談支援セ ンターでは、看護師やソーシャルワーカー等が、きめ細か く相談に応じております。

がん経験者が、相談を行うピアサポートや、患者や家族 の交流の場であるサロンを開催する病院もあり、東京都 がんポータルサイトで提供しております。

さらに、患者や家族を支援している団体等の情報につ いても、ポータルサイトで公表することとしております。

# 病児保育事業について

# ■栗山都議■

仕事と子育ての両立を支援する観点からも病児保育を 利用できるよう整備を進めるべきですが、病児保育は採 算性が厳しく、運営が難しい面もあるようです。病児保育 事業の充実に向けた取り組みをお伺いいたします。

# ■福祉保健局長■

病児保育事業における人材の確保、賃金体系の設定 や、職員の資質向上に向けた計画の策定など、保育士や 看護師のキャリアパスの仕組みを導入することなど、処遇 改善に係る経費を都独自に補助いたします。

# 東京の地下鉄サービスの一体化について

### ■栗山都議■

都営地下鉄と東京メトロは、経済活動を支える重要な 交通機関です。観光客も急増しており、地下鉄を快適に 利用できるようサービス改善に取り組む必要があり、一 体化を進めていくべきだと考えますが、所見をお伺いしま す。

# ■交通局長■

地下鉄の利便性を高めていくため、東京メトロと連携 し、案内サインの統一化や駅ナンバリングの導入、無料 Wi-Fi環境の整備、Tokyo Subway Ticketの発売など、 取り組みを進めてきました。

2020年に向けて、エレベーター整備を進めるとともに 共同で開発いたしました路線図や観光スポットで検索可 能な多言語対応の次世代券売機を、導入いたします。

共通一日乗車券のICカード化をはじめ、一体となって 利用しやすい東京の地下鉄を実現してまいります。

# 2020年大会都市ボランティアについて

### ■栗山都議■

大会開催時に都市ボランティアについては、町会や商 店街、消防団など地域の担い手と連携することが重要で あると考えますが、見解をお伺いいたします。

■オリンピック・パラリンピック準備局長■

都市ボランティアの効果的な募集や育成、運用のあり 方について、東京都ボランティア活動推進協議会におい て町会や商店街などの代表者も交えて検討を進めてお り、戦略を策定する予定です。

# 小学校における英語の教科化に向けた対応について

# ■栗山都議■

平成32年度には、小学校で次期学習指導要領が全面 実施され、三、四年生では外国語活動として、五、六年生で は教科化として英語を学習することとなる見通しです。資 格を持つ教員が教えることが望ましいと考えますが、取 り組みについてお伺いいたします。

### ■教育長■

10地域を英語教育推進地域に指定するとともに、新た に40人の教員を配置し、海外派遣研修等を行うことによ り、リーダーとして育成してまいります。

また、英検の資格取得等を目的とした指導力向上研修を 拡充するとともに、免許状取得に必要な費用の補助制度を 新設し、取得した教員をリーダーとして活用してまいります。

# 都立高校のグラウンド整備について

# ■栗山都議■

砂ぼこりによる被害を防ぎ、授業や部活動を円滑に行 **▲都立駒場高校グラウンドの人工芝を視察しました** 

うためにも必要である都立高校のグラウンドには、人工芝 を整備していくべきだと考えますが、見解をお伺いします。

#### ■教育長■

人工芝でのグラウンドの整備は、使用実態や活動の実 績なども含め、個別事情を総合的に勘案し、検討してまい ります。



# 文教委員会での質疑応答

# 平成28年11月8日

# オリンピック・パラリンピック教育について

オリンピック・パラリンピック教育は、国際社会に貢献 し、東京そして日本の担い手となる人材を育成する上で重 要であると考えております。都内には、約二千三百校余り の学校や幼稚園があり、取り組みには差が生じると思わ れます。

全ての学校が充実した取り組みを行えるような工夫が 必要であると考えますが、所見をお伺いします。

# ■指導推進担当部長■

オリンピック・パラリンピック教育を開始した学校が約 1600校あり、先進校の取り組みを参考に、創意工夫ある 取り組みを推進できるよう、学習読本と映像教材を配布 するとともに、先進校の実践をまとめた事例集を配布いた しました。

今後、オリンピック・パラリンピック教育シンポジウムや 報告会等を通じ、実践事例の紹介や資料を提供すること で、全ての学校の取り組みの充実を図ってまいります。

# ■栗山都議■

体験活動の一つにアスリートを学校に派遣し、交流が できる夢・未来プロジェクトがあります。アスリートを育 てた指導者の話を聞くことも、児童生徒あるいは先生方 にとって有意義であると思いますが、所見をお伺いいたし ます。

# ■同担当部長■

選手と指導者という両方の立場からの経験を聞くこと により、子供が困難に挑戦することや努力することの大 切さなどを学び、教員は子供への指導方法を学んでおり ます。

今後、シンポジウムや教員対象の研修会など、指導者を 講師として招聘する機会をふやし、指導力の向上を図って まいります。

### ■栗山都議■

オリンピック・パラリンピック教育が子供たちの人生



# ▲文教委員会にて

の糧となるよう、かけがえのないレガシーを残し、東京 を支え牽引する人材を育成する軸となるよう期待してお ります。

# SNS東京ルールの取り組みについて

# ■栗山都議■

交流サイトを利用して犯罪の被害に遭った子供の数が 増加しているなど、看過できない状況です。都教育委員会 では、SNS東京ルールを策定し、ルールづくりを通し、情 報モラルの向上に取り組んでいると聞いています。児童生 徒への浸透に向け、どのように取り組みを進めているのか お伺いいたします。

# ■指導部長■

児童生徒がいじめ等のトラブルや犯罪に巻き込まれな いようにするとともに、豊かな人間関係の構築と情報社会 を生き抜く資質、能力の向上を図るため、SNS東京ルー ルを策定しました。ルールの取り組みを推進するため、学 習内容と関連づけたカリキュラムモデルを作成し、学校に 配布をいたしました。

また、学校や家庭での話し合いを促し、理解を深められ

るようにするため、啓発のあり方などを示した指導資料を 作成し、教員への支援を行いました。

# 多様な教育課題への対応について

#### ■栗山都議■

vol.6

の程度あるのかということについてお伺いいたします。

### ■指導部長■

グローバル化、情報化等、社会の急激な変化に伴い、防 災教育や情報教育のみならず、食育、環境教育等の多様 な教育課題への対応が求められる中、教育課題に関する 必要な資質、能力を児童生徒に育むことが重要です。

育てたい資質、能力と学習指導要領との関連を分析し、 法教育、主権者教育、消費者教育等、三十の教育課題に分 類、整理しました。

#### ■栗山都議■

多様な教育課題に対応した指導を限られた授業時数の 中で計画的に行うことが必要だと考えますが、取り組みに ついてお伺いいたします。

#### ■同指導部長■

多様な教育課題に対応した指導を計画的に行えるよ う、各教育課題に関する位置づけを明らかにした資料や 指導計画例を示したカリキュラムモデルを作成し、公立小 中学校等に配布いたしました。

また、教育課程編成の中心となる教員を対象とした研修 会を実施いたしました。

今後とも、指導主事を対象とした連絡会等において適 切な編成、実施を支援してまいります。

# 平成28年11月22日

# 2020年オリンピック・パラリンピック 競技大会について

# ■栗山都議■

練習会場について、立候補ファイルの時点では選手村か ら比較的近い自治体等が所有する体育施設等が候補とさ れたと聞きました。オリンピックの練習会場の検討につい て、進捗状況をお伺いします。

### ■競技·渉外担当部長■

選手村から30分以内を理想とする練習施設には、各国際 競技団体とIOCの承認が必要です。組織委員会と連携し、 候補施設の現況調査各区の個別事情等の把握、NFやIFと 調整中です。

# ■栗山都議■

パラリンピックでは候補施設のリストが存在しないと聞 きましたが、どのように検討されているのでしょうか。

# ■同担当部長■

IOCやIPCによるとオリンピックの練習会場と並行して 計画すべきとされ、オリンピック練習会場と同様に検討を 進めています。

# ■栗山都議■

区は、オリンピック・パラリンピックのレガシーを大きなも のとするためにも、パラリンピックの練習会場としても使っ て欲しいという意向を持っていると思われます。

パラリンピックの練習会場は、オリンピック以上にバリ アフリー化などへの対応が必要だと想定されるために早 期に確定すべきだと考えますが、いかがでしょうか。

# ■同担当部長■

IOCの定める基準では、両練習会場とも平成29年夏ま でに確定することとされ、検討中です。バリアフリーなど の施設改修を検討する事情も踏まえ、情報提供に努め、 組織委員会と連携して取り組んで参ります。

### ■栗山都議■

「区市町村に対するスポーツ施設整備費等の補助制 小中学校の多様な教育課題に対する認識と、課題がど 度」の平成27年度決算では、予算額12億円に対して補助 金額が約5億5千万円と執行率が50%に満たない状況で すが、考えをお伺いします。

## ■スポーツ推進部長■

執行率が低く、補助件数も26件に留まった理由は、新 たに追加されたメニューに対して補正予算等の対応が困 難であったことなどが考えられます。

## ■栗山都議■

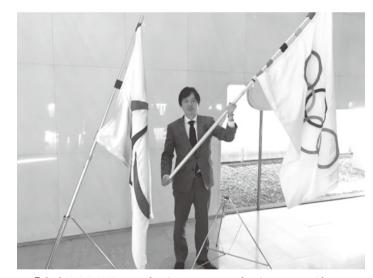
この補助制度では、スポーツ環境を拡大する工事など は、補助率二分の一、一施設あたりの上限額は一億円であ り、大規模改修に対しては現状不十分だと思います。練習 会場になる施設の改修については支援を拡充させるべきだ と考えますが、いかがでしょうか。

# ■同スポーツ推進部長■

練習会場となる施設改修に関する支援につきましては、 ご指摘の点を踏まえ、検討してまいります。

## ■栗山都議■

2020年大会に向けて、スポーツ施設の充実を図り、よ り多くの国民にスポーツに親しんでもらうことを区も熱望 しております。制度の拡大にあたり、補助メニューや補助 率、上限額の拡充を強く要望します。



▲『東京2020オリンピック・パラリンピック』フラッグツアー ~目黒に到着

# 美術館・博物館の現状と取り組みについて

### ■栗山都議■

インバウンド需要に対応するために開館時間の延長につ いて来館者のニーズ等を調査し、多くの人が利用できる取 り組みを進めるべきだと考えますが、見解をお伺いします。

# ■文化施設改革担当部長■

夜間に来館された方からの肯定的な意見がある一方で、 夜間開館時の入場者数は入場者数全体の一割程度あるの が実情です。調査、分析を進め、インバウンドを意識して、 そのニーズを把握しながら、施設周辺のイベント開催時に 合わせて開館時間を延長するなど、集客が見込める効果的 なタイミングを見計らい取り組んで参ります。